

2015年10月6日(火)

服部孝彦教授の特別授業

この授業は、どなたでもご自由に参観することができます。事前に、本校まで参加希望の旨、連絡ください。 03-3389-7211 / toiawase@otsumanakano.ac.jp

Developing English

Essay Writing Skill

「論理的な英文を書く力の育成」

内容：

明快な英語の文章を書くためのポイントを多くの実例とともに丁寧に解説します。まず、アカデミック英語の基礎となるワンパラグラフ・エッセーにおける構成と展開を学びます。その上で、全体のまとまりがあり、話の流れと一貫性がある論理的な英文を書くことができるようになる練習をおこないます。また、自由英作文の採点基準についても解説がされます。この特別講義は、論理的に英文を書く力を易から難へと段階を踏んで育成しますので、難関大学入試、TOEFL、英検1級、国連英検特A級のエッセイ・ライティングテストに役に立つ内容です。(講義での使用言語は英語です。)

[講師紹介]

大妻女子大学・同大学院教授、早稲田大学講師。

大妻中野高等学校SGHアドバイザー

服部孝彦(はっとり・たかひこ)先生

初等・中等・高等教育を日米両国で受けた帰国子女。言語学博士(Ph.D.)。米国ケンタッキー州立ミュラー大学(MSU)大学院客員教授等を経て現職。海外子女教育振興財団外国語保持教室アドバイザー、国連英検統括監修官兼外国人面接官指導研修スーパーバイザー、元NHK英語教育番組講師。主な著書に文部科学省検定中学英語教科書『ニューホライズン』(共著、東京書籍)他、著書124冊、学会発表論文147編、学術誌発表論文115編、教育誌執筆記事459編。今までの日本及び海外での英語教育、帰国子女教育関係の講演回数は合計770回を超える。日本に本拠地を置く現在でも日米間を一年に10回以上往復しながら、米国の大学での講義・講演、国際学会での研究発表を精力的にこなす。